



Sasayama Elementary School

学校だより

自分大好き、友だち大好き 進め！笹山の子

令和元年 10月31日発行

令和元年度 第7号

横浜市立笹山小学校

TEL 382-1161 FAX 381-7384

ONE SCHOOL

副校長 坂井 敦

台風15号に続き19号、21号と各地に大きな被害を残し、自然の恐ろしさを目の当たりにしました。被害に遭われた方に対してお悔やみを申し上げるとともに一日も早い復旧、復興を願うばかりです。

さて、そんな中、日本中を熱く盛り上げてくれたラグビーワールドカップがありました。日本代表は「ONE TEAM」のローガンの元、練習の成果を十二分に発揮し、初のベスト8に進んだことは「努力は報われる」ということを実現し、子どもたちに良い影響を与えてくれたと思います。1か月半に渡る大会も残すは、決勝戦と3位決定戦だけとなりました。そんな素晴らしい試合が、すぐ近くの横浜国際総合競技場で行われることを、子どもたちの記憶にもしっかりと残ってほしいと思っています。

また、「ONE TEAM」の意味には、外国籍の選手も一つのチームだということも含まれていると聞き、それなら笹山小学校だって同じではないかと思いました。

本校には、何人かの外国籍児童がいます。たどたどしい日本語を話していた児童が、友達と関わりあいながら、言葉を吸収し友達していく姿を見ることができます。どの児童も分け隔てなく接し、自然な友人関係を築いていくことができます。

10月に4・5年生が行った御殿場宿泊

体験学習では、その日に泊まる学校が一堂に集まる「夕べのつどい」「朝のつどい」という時間がありました。100人近い学校がいくつもあり、2学年でも23人というのは、きっと不思議な学校に見えたと思います。そして、学校紹介や朝の挨拶を母国語も交えて全員の前で行いました。とてもインパクトがあったようで、その後のじゃんけん交流では、他校の児童が集まってくるなど温かな雰囲気を作ることができました。今年の学校便りでは、「日常的な異学年交流」の良さをお伝えしましたが、「日常的な国際交流」も行っているのが、笹山小学校の素晴らしい環境なのです。

さらに、選手だけでなく、コーチもスタッフも含めてが一つのチームだという意味も、児童だけでなく、教師も保護者も地域の方々も含めて一つの学校だと言い換えられると思いました。まさに「ONE SCHOOL」がここにあるのです。

他校にはない、良きの詰まった笹山小学校での生活も、いよいよ残り半年を切ってしまいました。今月16日(土)には、最後のミュージックフェスティバルが行われます。「ONE SCHOOL」の力を見せることができる場です。ご多用の事とは思いますが、ぜひ足をお運びいただき、目と耳に焼き付けていただけたら幸いです。